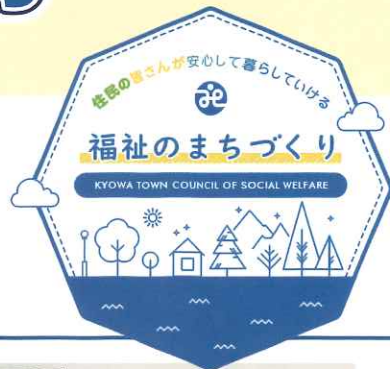


きょうわ 社協



INDEX

年頭あいさつ・役員と職員紹介
 独居高齢者へ「まごころ弁当」(JA発足女性部の活躍！)
 身体障害者福祉協会「視察研修」・国富友会クラブ紹介
 賛助会員の御礼

きょうわ農業協同組合 発足女性部

みのりの里共和へ

12月6日、金井真弓部長様から、自宅で余っているタオルを持ち寄り寄贈されました。

早速施設において使用させていただきます。



北海道コカ・コーラボトリング (株)小樽営業所

みのりの里共和 NPO法人前田の杜へ

12月7日、小樽営業所の伊深勝弘様から、1968年から毎年続けられている「福祉施設へのクリスマスプレゼント」として、飲料製品4ケースが寄贈されました。



謹んで新年のごあいさつを申し上げます

社会福祉法人
共和町社会福祉協議会

会長 小田 恒夫

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、本法人の事業推進につきまして、あたたかいご支援とご協力を賜り、役員及び職員一同を代表しまして、厚く御礼申し上げます。

さて、昨今の新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

今も尚、コロナ禍により、私たちの暮らしは一変し、社会は大きく変化する等その甚大な影響は現在も続いており、期待と不安の交錯した想定外の対応が余儀なくされています。

当法人は、「人と人とのつながりや助け合い」を大切として事業を推進しておりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人と人との接触する機会が制限され、地域や社会とのつながりが希薄になっておりますが、感染予防・拡大防止に配慮しながら、可能な限り在宅福祉・施設運営を継続していくことが、本法人の重要な役割と捉えまして、一日も早い終息を願い平和な年であることを願うところでございます。

こうした状況の中、国は福祉改革の理念として、地域に暮らす人たちが共に支え合い、共に課題を解決していく「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでいくこととしています。町民の皆さんが地域課題を「我が事」と捉えていただき、社会福祉協議会や行政、関係機関との連携・協働し、複

合的な課題として受け止める支援体制の構築が重要となるため、子供から高齢者をはじめ、町民の皆様が安心して共に暮らしやすい福祉のまちづくりに努めて参ります。

町から受託しています高齢者福祉施設におきましては、介護現場の人材不足が喫緊の課題として直面しており、人材確保に向けての働きやすい職場環境づくり及び人材育成並びに積極的な求人活動の宣伝・普及に努め、役職員一丸となって取り組んで参る所存でございます。

また、昨年6月には、みのりの里共和（特養・ショートステイ・デイサービス）のデイサービス部門を廃止し、共和町いきいきセンター（デイサービス）へ再編統合を行い、利用者一日30人の定員へ拡大し施設運営の効率化を図っております。

本法人は、町行政をはじめ、関係機関や団体等との協働・連携を密に課題を共有し、町民の皆様福祉ニーズに応え福祉の充実と発展のために、円滑な運営と心ある温かい地域福祉事業の推進に努めまして、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様におかれまして、本年が希望に満ちた心穏やかな一年になりますように、心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

役員及び職員紹介

理事 15名(執行機関)順不同

会 長	小田 恒夫				
副会長	奥 明生				
理 事	金井 潔	神山 孝三	桜井恵美子		
	野々原邦子	高橋 孝三	石岡 一彦		
	山本 和弘	高橋 邦男	中村 繁子		
	宿田 敏文	菅原 禎也	小嶋 龍治		
常務理事	藤岡 税				

監事 2名(監査機関)

高橋 弘昭
伊藤 幹夫



評議員 31名(議決機関)

小沢振興会 佐藤 博之
 国富自治会 野澤 哲夫
 住鋤国富社宅会 宮崎 透
 清里連合会 追立 勝幸
 南幌似連合会 宮原 元光
 岩崎連合会 福井 勲
 起業社連合会 高松 宏行
 学田連合会 数田 正弘
 老古美連合会 大本 博明
 発美地区 田中 政弘
 あけぼの連合会 綱岸 大樹

下梨野舞納連合会 笠原 将輝
 宮丘連合会 高林 一夫
 ヤチナイ地区 高嶋 郁夫
 リヤムナイ地区 和田 昭仁
 神水地区 富樫 正幸
 民生委員協議会 小室妃生子
 日赤奉仕団共和支部 瀨野 優二
 社会教育委員会 村上 弘明
 共和町学校長会 井田 令子
 佐々木まり子
 中村 和男

きょうわ農業協同組合 澤田 博人
 " 青年部 森下 崇文
 " 前田女性部 國本まゆみ
 " 発足女性部 高田記見代
 共和町商工会 江本 浩二
 共和町建設業協会 田中 猛
 NPO 法人前田の杜 土野美和子
 心配ごと相談員 澤田 正幸
 社会教育指導員 玉熊 礼二

職員 70名

《社会福祉協議会》法人本部

事務局 局長 藤岡 税
 (兼いきいきセンター長)
 事務局 職員 山城 佳奈
 事務局 職員 (育休中) 伊藤 恵
 臨時事務局 職員 酒井 一枝
 ホームヘルパー 山下 松枝
 菱沼 有希
 泉 志穂
 臨時ヘルパー 藤原万利子

《町居宅介護支援事業所派遣》

介護支援専門員 中林ゆかり
 齊藤てるみ
 本間 未希
 加藤 牧紀

《いきいきセンター》

管理者 兼生活相談員 伊藤麻奈美
 生活相談員 岩井 希
 看護職員 田中志穂美
 介護職員 兼生活相談員 松屋 恵美
 介護職員 小野由美江
 藤田美也子
 木村 恵利
 品田 美幸
 臨時介護職員 奥 明美
 後藤 信幸
 宮原 美子
 臨時運転手 齋藤 政幸
 代替看護師 佐々木由美子

代替看護職員 山下富喜子
 介護職員 矢嶋みどり
 代替介護職員 今城 幸子

《特養みのりの里共和》

施設長 小嶋 龍治
 事務主任兼生活相談員 竹内 佑
 事務職員 高野 敏子
 生活相談員 寺田 翔
 介護支援専門員 森 かおる
 管理栄養士 加藤 若奈

(看護部門)

看護主任 兼機能訓練指導員 柴田野扶子
 看護職員 兼機能訓練指導員 原子世志子
 機能訓練指導員 兼看護職員 山岸江里香

(介護部門)

介護主任 高澤 正志
 ユニットリーダー 小島 淳一
 足利 高広
 村本 細香
 石岡 真衣
 関 正輝
 ユニットサブリーダー 平野 恵
 黒崎美奈子
 齋藤綾希子
 島田 慧美
 介護職員 島 優子
 吉田ひろ子
 齊藤 麗子

米山 茜
 野辺地貴子
 渡 由華
 田村由加利
 渡辺美月希
 村田 季莉
 梅本 智美
 横山 明美
 本庄三保子
 介護職員(継続) 青木 徹
 久保 文子
 介護職員(休職中) 川上 敏子
 臨時介護職員 剣地あき子
 越尾 公美
 江本ゆかり
 羽山美智子
 高野 民江
 山下富喜子
 宮嶋 有紀
 富永 友美
 臨時職員 齋藤 政幸
 木村麻衣子



ふれあい昼食会

コロナ禍で自宅へ励みとお弁当を

人のつながりを結ぶ

JA 発足女性部

手作り「まごころ」お弁当で22年目

- ・日時等 12月6日(火) 宮丘農業開発センター
- ・対象者 宮丘・発足・幌似地区
75歳以上の一人暮らし高齢者 20人
- ・活動者 女性部7人・JA事務局
町地域おこし協力隊(秋月)
- ・活動内容 各高齢者の自宅を訪れ手渡しで配付・安否確認



共和町身体障害者福祉協会

視察研修旅行

天気にも恵まれ、3年ぶりの開催となりました。
(日時) 11月10日(木)～11日(金)
(見学先) ウポポイ 民族共生象徴空間(白老町)
白鳥大橋記念館
道の駅みたら室蘭(室蘭市)
道の駅だて歴史の杜(伊達市)

国富友会クラブ

「友と会う」と書いて「友会(ユウアイ)」と読み、『友会クラブ』と名付け、昨年11月で100回目の開催を迎えることができました。

月に1度、国富地区住民センターで開催され、共和町のイベントや詐欺対策等の情報を共有し、軽体操・レクリエーション等を通じて楽しい時間を過ごされています。 ※65歳以上の高齢者対象





善意の寄付ありがとうございました

社会福祉事業資金として、次の方々からご寄付をいただきました。
皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げ、共和町の社会福祉事業推進のために、有効に活用させていただきます。(令和4年9月16日～12月16日 敬称略)

社会福祉協議会へ

〈社会福祉事業のために〉

氏名	氏名	内容
北海道コカ・コーラボトリング(株) 小樽営業所	飲料製品4ケース ※10年間連続寄付	国富ポケットマネー寄付推進運動 代表 野澤 哲夫 19,174円 ※46年間連続寄付

いきいきセンターへ

氏名	内容	氏名	内容
藤田 敏 弘	帯2本	匿名希望	紙パンツ3袋
松下 孝 一	ナシ一箱	匿名希望	リハビリパンツL2袋 尿取りパット1袋
匿名希望	タオル31枚		

みのりの里共和へ

氏名	内容	氏名	内容
匿名希望	タオル30枚	共和町母子寡婦会	タオル35枚
匿名希望	タオル・バスタオル他5種 100枚	匿名希望	入浴用椅子1台 タオル27枚
共和町パッチワークサークルもめんの会 代表 森 節 子	小物入バック40個	匿名希望	タオル37枚 ゆかた寝巻き3着
きょうわ農業協同組合 発足女性部	タオル46枚 ※6年間連続寄附		

パッチワークサークル
もめんの会の皆様から
入居者へ
クリスマスプレゼントとして
小物バックいただきました!!



令和4年度賛助会員加入の御礼について

今年度の賛助会員会費は、各事業所を始め各種団体・個人からご協力をいただきました。
会員となっただきました住民の皆様、そして、町内事業所及び各種団体の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は、地域を構成する住民、事業所、諸団体及び行政のご理解とご協力を得て、「福祉のまちづくり」を目指している民間組織です。

地域で抱える福祉の諸問題について、会員皆様とともに福祉の向上、福祉サービスの推進に努めてまいりますので、来年度も引き続き、今年度同様に皆様方の深いご理解とご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

◎会費加入の実績については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。

毎月、下記のように心配ごと相談所を開設しています。ささいな悩みごとでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

◎相談日程

■定例相談（毎月第2水曜日）

月日	時間	場所
1月11日	10時～14時	生涯学習センター研修室
2月8日	〃	〃
3月8日	10時～15時	〃

■巡回相談（毎月第4水曜日）

月日	時間	場所
1月25日	10時～14時	国富地区住民センター
2月22日	〃	発足克雪管理センター
3月22日	〃	憩の家

※3月8日は、総合相談日として人権相談・行政相談も行われます。

◎主な相談内容

生計・年金・職業・住宅・家族・結婚・離婚・健康・医療・人権・法律・財産・多重債務・事故・教育・障害福祉・高齢者福祉・苦情・その他

◎相談員 心配ごと相談員 澤田 正幸



「じぶんの町を良くするしくみ」

赤い羽根 共同募金

ご寄付・募金にご協力いただきありがとうございました！

赤い羽根募金

10月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会に全額送金し、その後、各町村へ募金額に応じた配分額が決定され、翌年度の各種事業に助成・活用されます。

共和町では、ふれあいサロン助成金・シルバーボランティア活動・紙おむつ支給等への援助・身体障害者福祉協会・母子寡婦会・登録ボランティア団体の団体助成と様々な福祉活動に活用されます。

◎各募金の活用された結果については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします

歳末たすけあい募金

12月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会へ全額送金し、募金の全額がそのまま町村の各種事業に助成・活用されます。

独居高齢者を対象とした、ふれあい昼食会事業・ふれあい訪問活動の安否確認活動費として活用されます。

求人募集

◆みのりの里共和 介護職員募集のお知らせ ※入職後に資格取得が可能（無資格者可）

特別養護老人ホームみのりの里共和で勤務する介護職員を、次のとおり募集します。

- 募集人員・要件 介護職員（職務限定正職員又はパート） 数人
 - ・資格不問（資格があれば尚可） ・就業時間 シフト制、夜勤あり（月3回～5回）
 - ・休日 週休2日制（月9回休日）
 - ・パート職員は勤務時間、勤務日数、休日等相談に応じます。
- 採用方法 面接試験（面接日は申込みされた方に、別途お知らせします）
- 申込・受付方法 次の書類を揃え、みのりの里共和へ持参または郵送してください。
 - ①写真付きの履歴書 ②資格がある方は証明する書類（資格証等のコピー）
- 申込・問い合わせ先 みのりの里共和 ☎71-2580 <http://minorinosato.net/>

介護の仕事で働きたい方に、各種支援制度があります！

◆再び介護の仕事に就くことをサポートします

北海道社会福祉協議会では、介護職としての経験や資格をお持ちの方が、再び介護の仕事に就く際の準備金を貸付しています。この貸付金は、北海道内で2年間介護職員等として従事した場合、返還が免除されます。

【貸付経費】 40万円以内（無利子）

【対象経費】 講習会参加費や参考図書購入費、就職するための転居費、通勤用の自転車やバイク購入費など

※貸付対象者の要件や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】

北海道社会福祉協議会 北海道福祉人材センター ☎011-272-6662

◆研修や資格取得の費用を助成しています

町では、介護サービスに携わる意欲のある方に、介護資格取得に必要な経費の一部を助成しています。

【対象となる研修資格】

- ①介護職員初任者研修②介護福祉士実務者研修③介護福祉士④介護支援専門員（ケアマネージャー）

【対象経費】

研修等の受講料・受験料・教材費、公共交通機関の交通費（片道50km以上）

【補助金額】 経費の2分の1で、10万円を限度。

※補助対象者の要件や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】

役場 保健福祉課 福祉介護係 ☎67-8789（直通）